

## 「ふるさとルネッサンスの活動紹介」

今年度から八戸市南郷で中山間ふるさと・水と土保全推進事業を活用している「ふるさとルネッサンス」の活動についてご紹介します。

「ふるさとルネッサンス」は、令和2年度から活動を活発化させた農業地域の地域活性化団体で、歴史・自然・食文化を切り口に農地の多面的性能を伝える試みを行っています。

今回は、今年度行われた「ウグイの石焼き・ジャッコ味噌作り」の活動について、みなさんにお伝えします。

八戸市南郷の島守地域には世増ダムがありますが、ダム建設前に存在していた世増地区の集落では、産卵のために遡上するウグイをたたきにして石に練りつけて焼く「ウグイの石焼き」が伝統的に継承されてきました。



ウグイをたたきにし、その魚肉と味噌を練り合わせ、専用の黒い石で焼くという行程を行います。このウグイの魚肉と味噌を練り合わせたものは、地元では「ジャッコ味噌」というそうです。

ウグイの血合いを洗う作業では、例年、同じ南郷地区の他団体が中山間ふるさと・水と土保全対策事業を活用し水質検査を行っている「松カラの湧水」を煮沸して使用しました。

今年度は「ふるさとルネッサンス」が中山間ふるさと・水と土保全推進事業により水質検査を行う予定となっており、湧水の有効活用を計画しています。



豊富な地域資源を農村環境で味わう一日に、参加者のみなさんも大満足してくれました。

このように、「ふるさとルネッサンス」では中山間ふるさと・水と土保全推進事業だけでなく様々な活動を行っており、SDGs 研究にも携わっています。

また、青森県でも後援している、青森銀行 YouTube 番組「2030 年からの、ありがとうのために。」の第8話でも紹介されておりますので、ぜひみなさんご覧になってください。